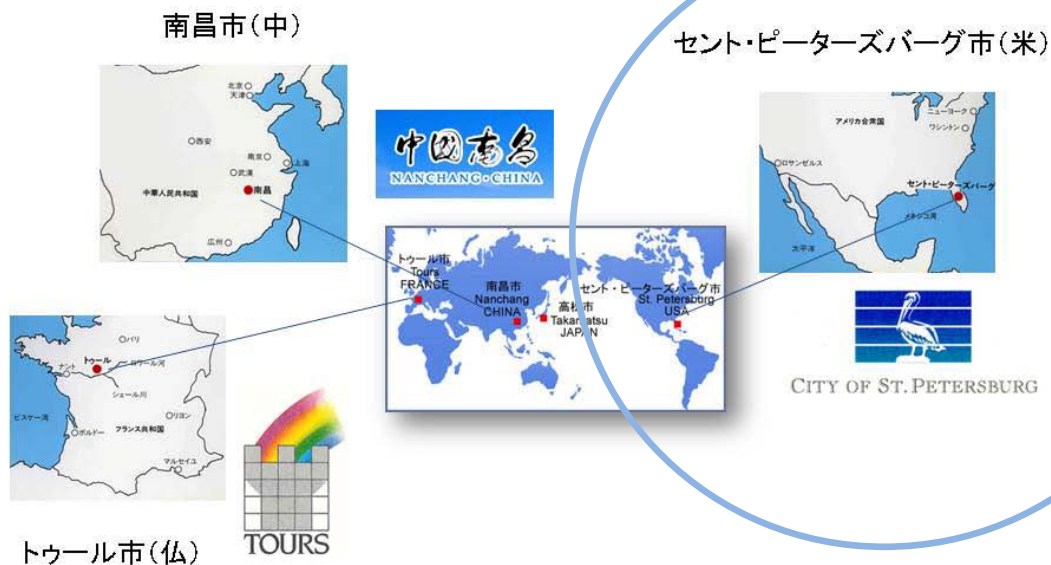


高松市は、アメリカのセント・ピーターズバーグ市、フランスのトゥール市、中国の南昌市の3つの都市と姉妹・友好都市提携を結んでいます。そして、平成23年（2011年）に、セント・ピーターズバーグ市との姉妹都市提携50周年という記念すべき年を迎えました。

高松市の姉妹・友好都市



1 姉妹都市提携の経緯

昭和32年6月に、日米首脳会談で、岸首相とアイゼンハワー大統領が、「日米新時代来る」の共同声明を発表し、高松市でも、青少年に海外研究の機会を与え、夢を持たせようという機運が高まりつつありました。

そこで、外務省にアメリカの都市との提携推進をお願いしていたところ、紹介されたのが、フロリダ州セント・ピーターズバーグ市でした。その後、両市の議会の議決を得て、姉妹都市縁組が成立しました。今から50年前、昭和36年10月5日のことです。

当時、縁組が決まったことを記念して、一宮中学校がセ市のディストン中学校と姉妹学校縁組を行い、文通を始めるという明るい話題もありました。

